

社会资本総合整備計画 事後評価書

令和02年09月09日

計画の名称	龍ヶ崎市宅地耐震化推進事業（防災・安全）											
計画の期間	平成30年度～平成30年度（1年間）											
交付対象	龍ヶ崎市											
計画の目標	本計画により、大規模盛土造成地4箇所の変動予測調査（簡易地盤調査）を行い、調査結果に基づき第二次スクリーニングの絞り込みを実施することで、市の最上位計画であるふるさと龍ヶ崎戦略プランにおける安全・安心なまちづくりを推進していく。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	5	A	5	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

社会資本総合整備計画の事後評価として龍ヶ崎市で実施

事後評価の実施時期

令和2年3月

公表の方法

龍ヶ崎市ホームページにて公表

事業効果の発現状況

平成29年度に実施した大規模盛土造成地の現地踏査及び優先度評価等の調査結果をもとに簡易地盤調査等を実施し、第二次スクリーニング計画の作成を行った。

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

第二次スクリーニングを実施することで大規模盛土造成地の安定性を確認し、安心・安全に暮らせる地域づくりを推進する

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	調査箇所数		
	最終目標値	4箇所	
	最終実績値	4箇所	